

星野リゾート OMO (おも) 11月15日 WEB予約開始!

北海道・旭川および東京・大塚に2018年春開業予定

星野リゾート OMO (おも) は、11月15日(水)、オフィシャルサイト (<https://omo-hotels.com/>) にて2018年春に開業予定の「星野リゾート OMO7 旭川 (ほしのりぞーと おもせぶん あさひかわ)」および「星野リゾート OMO5 大塚 (ほしのりぞーと おもふあいぶ おおつか)」の予約受付を開始します。開業に向けて、総支配人を中心に全力で準備を進めてまいります。



コンセプトは「寝るだけでは終わらせない、旅のテンションを上げる都市観光ホテル」

OMOは、2017年10月に誕生した星野リゾートの都市観光ホテルブランドです。ターゲットは都市観光を楽しみたいすべての方。デジタルの進化により情報が溢れている現代でも、街にはまだ知られていないワクワクするモノやコトが存在しています。OMOでは、気さくで元気いっぱいのスタッフが、そんな街の魅力にフォーカスし、より刺激的な観光旅行となるようサポートします。街の一部でもあるパブリックスペースや観光客にとっての使いやすさを重視した客室など、単に宿泊するだけでなく、旅のテンションをずっとキープしていただける施設を目指します。また、ホテル自体のこだわりに加えて、ホテル周辺の魅力を宿泊者に体験していただくことで、その地域の活性化につながると考えています。

なお、本日11月15日(水)から、オフィシャルサイトにて下記2施設の予約受付を開始します。

【星野リゾート OMO7 旭川】

所在地 北海道旭川市6条通9丁目、JR旭川駅より徒歩約13分
 施設構成 客室、ロビーラウンジ、バンケット、カフェ&バル
 総客室数 237室
 宿泊料金 5,000円～(2名1室利用時/1名あたり) ※サービス料・消費税込
 開業予定 2018年4月28日 リブランドオープン ※(現) 星野リゾート 旭川グランドホテル

【星野リゾート OMO5 大塚】

所在地 東京都豊島区北大塚26番地 ba01 (ビーエーゼロイチ) 4階～13階
 JR大塚駅より徒歩約1分
 施設構成 客室、ロビーラウンジ、カフェ
 総客室数 125室
 宿泊料金 7,000円～(2名1室利用時/1名あたり)
 ※サービス料・消費税込。東京都宿泊税が掛かる場合あり。
 開業予定 2018年5月9日 グランドオープン (2018年竣工予定)
 ※いずれも現時点での計画であり、今後変更する可能性があります。



OMO7 旭川 (左：ロビーラウンジ/右：客室 ともにイメージ)



OMO5 大塚 (左：外観/右：ロビーラウンジ ともにイメージ)

総支配人の紹介

OMO7 旭川：日生下 和夫 (ひうけ かずお)

実家は老舗の温泉旅館。星野リゾートが運営を開始するタイミングで、その施設に配属される「立ち上げ屋さん」として知られている。これまで、界出雲、ウトコ オーベルジュ&スパ（2017年10月末運営終了）、界伊東、界日光、界鬼怒川の立ち上げをリードし、OMO7 旭川は6施設目の挑戦となる。自身が考えるブランド名の由来は「おもてなし」。他の地域から来た旅人が、その地域ならではのおもてなしを体験することで滞在を満喫できるようにサポートしたいという思いがある。テンションが上がるのは、好きなことに時間を費やせる時・好きなことだけに没頭できる時・休みの日に天気が良かった時など。

OMO5 大塚：磯川 涼子 (いそかわりょうこ)

大学卒業後、新卒で星野リゾートに入社。広報、プライダル、マーケティングと幅広い業務に携わる。プライベートでは3児の母。3回の産休を取得後、社内立候補制度*を経て総支配人に就任（12月1日付）。自身が考えるブランド名の由来は「おもいがけない仕掛けとサービスで、おもてなしの心にあふれた、おもしろい都市観光ホテル」。テンションが上がるアイテムは、晴れた日・エメラルドグリーン的大海・素敵なお人（男女問わず）・買い物など。

*年齢や社歴、会社からの指示でリーダーを決定するのではなく、自分のライフステージや将来のキャリアを考えて「自律的なキャリアを築ける会社になりたい」という想いのもとに支配人やユニットディレクターを立候補で決める星野リゾートの制度

<本件に関するお問い合わせ>

星野リゾート グループ広報

TEL : 03-5159-6323 FAX : 03-6368-6853

E-mail : pr-info@hoshinoresort.com